

那須塩原市体育指導委員協議会

体指だより

第3号

H23.9.5

編集：市体育指導委員協議会

発行人：会長 粒 来 紀 男



☆会長あいさつ☆

日頃より那須塩原市体育指導委員協議会の活動に対し、ご理解、ご協力いただきありがとうございます。この度3月11日に東日本大震災が発生し、市内の公共施設でも被害を受け、スポレク祭しおばら会場、くろいそ会場が中止となり、楽しみにしていた方々には大変申し訳ありませんでした。

今後も体指一丸となり、ニュースポーツ普及の推進、地域・学校関係等の出前講座の指導依頼の協力を行っていきますので、よろしくお願いします。

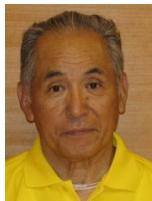
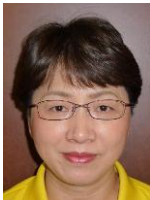
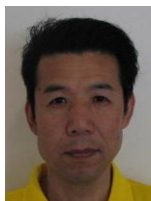


問合せ先...

那須塩原市体育指導委員協議会事務局（スポーツ振興課内）

TEL：0287-37-5439 FAX：0287-37-5479

☆体指紹介☆ 任期：平成23年4月～平成25年3月

黒磯地区		渡邊 順一		遠藤 好美		半田 久男		菊地 マユミ		相馬 孝子
		大藪 健三		小船 めぐみ		人見 とよみ		田中 喜代子		小林 安男
		三森 恵子		長瀬 不二男		室井 輝男		君島 トシエ		橋本 礼子
		田野 明		古磯 克浩		大沼 三枝子		相馬 智子		八木沢 義雄
西那須野地区		松本 雅子		渡辺 雄吉		粒来 紀男		須藤 久子		遅沢 淳一
		河内 秀夫		古田 孝男		藤井 みゆき		平野 義隆		鈴木 伸彦
		樋口 博美		渋谷 達雄		富山 潤		井野 日出世		深澤 清子
		室井 洋三		橋本 克己		伊藤 市男				

塩原地区		人見 美智子		床井 淳子		高橋 美代子		菊池 宏		中野 元喜
		室井 あつ子		江達 恵子		相馬 健一		新道 和明		大塚 佳成江

☆ニュースポーツ紹介☆～その2～

・スカイクロス



『スカイクロス』は平成9年に京都で、京都大学名誉教授・万井正人博士が、体力医学研究の実績を活かして、考案されました。これからの高齢化社会へ向けて、中高年の人も子供達も、スポーツに縁のなかった人も、いっしょに楽しみながら体力づくりができるようにと作られたのがはじまりです。

- ①投げ方 リングの端をつまんで投げ出す瞬間に、スナップをきかせてリングを回転させながら投げます。真っ直ぐ上手に投げるためには、手を離すときに、リングを水平にするのがコツです。50mくらいは飛びます。
左右に傾けて投げると、フックしたり、スライスしたりするので、巧くなるとコースに合わせて好きなように投げることもできます。

- ②遊び方 ソフトゴルフ→・通常は約10名～14名が1組となり、いくつかのコースを回ってスコアの少なさを競います。各自がスタートラインからリングを目標のコーンに向かって投げ、それぞれリング落下地点まで行って、コーンまでの距離が遠い人から2投目を投げる。それを繰り返しながら最後はリングをコーンに投げ入れて、そのコースを終わる。スタートラインから投げる順番は、直前のコースでのスコアが少なかった順とする。



おっかけ→・親が好きなところにリングを投げ、それを目標に他の人（子）はリングを投げながら追いかける。2投目でリングを重ねられたら子の勝ち。3投目だと引き分け。4投目以降は親の勝ちとなる。



第24回全国スポーツ・レクリエーション祭

スポレク“エコとちぎ”2011

とちぎ県民でいっしょに出会い

平成23年11月5日(土)～8日(火)

今年で第24回目となる全国スポーツ・レクリエーション祭は、勝敗のみを競うのではなく、誰もが、いつでも、どこでも気軽にスポーツ・レクリエーション活動を楽しみ、交流を深めることを目的として昭和63年から開催されている祭典です。

今回は栃木県が開催地となり、「地球と人にやさしい“エコとちぎ”」の実現を目標として、省エネルギーやリサイクルの推進、会場周辺の環境保全等、環境に配慮した祭典となるよう、「スポレク“エコとちぎ”2011」の名称で式典やシンポジウムのほか、県内各所において様々な種目別大会が実施されます。

既に、皆さんもご覧になったことがあるかもしれませんが、とちの実をモチーフにした大会マスコットの「とちまるくん」には、スポーツ・レクリエーション活動で、ますます元気になろうという思いと、豊かな自然を守ろうというメッセージが込められています。

種目別大会では、全国の都道府県代表選手による18種目と、条件を満たせば誰でも参加できる10種目が実施され、那須塩原市では、女子ソフトボールが行われます。

北京オリンピックで日本代表チームが金メダルを獲得したことにより注目され、小学生からハイシニアまで老若男女を問わず、多くの人に親しまれているソフトボールですが、実は、那須塩原市をはじめ、県北地区は全国的にもソフトボールが盛んな地域で、毎年、多くのチームや選手が全国大会に出場しています。今大会では30歳以上の女子による全国の都道府県代表チームがチーム間の交流に重点を置きながらも、プレーは真剣そのもの、11月6日(日)から8日(火)まで、にしなすの運動公園、三島体育センターグラウンドを会場に熱戦が繰り広げます。



6日(日)には、にしなすの運動公園体育館でニュースポーツの講習会や交流大会が予定され、6日(日)・7日(月)には、両会場内に市内の物産店も出店されます。皆さんも、ぜひ会場に足を運んで、全国から参加されている選手のプレーを観戦したり、出身地の代表チームに声援を送ってみてはいかがでしょうか。

なお、大会期間中は準備期間を含め、両会場の施設が利用できませんので、ご理解とご協力をお願いいたします。

編集後記：東日本大震災から早6ヶ月。当時避難所となっていた長寿センターを訪れた際、場内の重苦しいムードに驚きました。今私達にできることはスポーツを通じ運動不足やストレスを解消することだと思い、同センターにてニュースポーツを楽しんでもらいました。スポーツを通じて被災者の方の手助けをできる体指の役割の大切さと誇りを実感しました。

市体育指導委員協議会：半田久男・菊地マユミ・小林安男・古磯克浩・大沼三枝子

企画部広報担当

松本雅子・渡辺雄吉・河内秀夫・橋本克己・人見美智子